



園長
出口 智久

大分県出身。宮崎大学農学部卒業後、昭和52年から飼育員としてフェニックス自然動物園(当時は民営)に勤務。カナダの動物園でも飼育勤務を経験し、平成16年に園長に就任。

「この子つたら、ヤギさんを怖がっているわ!」。園内の子ども動物村でよく聞く会話です。動物好きな子どもが、テレビでは興味津々なのに実物を怖がる。このことを「いわれなき恐怖心」と言った方がいます。また反対に、動物に接すると幸せな気持ちになる「無条件のよさこび」も感じられます。人はこの相反する2つの感情に出会うと、楽しいと感じるようです。動物園では、行進するヤギや散歩するゾウ、飛ぶフラミンゴなどを体感できます。動物の迫力や存在感を実際に経験する機会が少なくなっている今、皆さんには動物園で動物たちと空間を共有し、2つの感情、つまり楽しさを味わってほしいと思います。

【園長メッセージ】 楽しい動物園

は、その生息地の再現が必要です。チンパンジーが30頭の群れで生活している様子を見たら楽しいと思いませんか? キリン、シマウマ、ダチョウの群れを、目で、耳で、鼻で観察したくはありませんか? 今年は、その新たな一歩にしたいと思います。宮崎は自然の動物が豊かです。海にはアカウミガメが、山にはニホンカモシカやコシジロヤマドリがいます。しかし、いずれも少なくなっています。私たちの周りからドジョウやトノサマガエルがいなくなっているのをお気付きの人もいます。その情報や自然復帰のお手伝いをするのも動物園の大切な仕事。動物園を、そんな動物たちのことを少しでも考える機会にしたいだけ幸いいます。

子どもたちに会いに行こう

動物園で楽しみなのが、愛らしい子どもたちの姿。子どもならではの特徴や性格を理解して、子どもたちに会いに行ってみませんか。

5つ子の名前は柑橘類!?



カピバラ

昨年8月に生まれた5つ子は、宮崎で柑橘類の栽培が盛んなことから、ミカン、ボンカン、ハッサク、デコボン、キンカンと名付けました。中でもハッサクは、岩に登ろうとしたり、親の背中に乗ったりして元気ですよ。

【飼育員・浜脇さん】

串間市から十数年ぶりに来ました。カピバラの赤ちゃんの名前、面白いですね。

竹本 俊文さん
裕子さん

ウサギのようにネズミだよ



マーラ

マーラはネズミの仲間。昨年8月に生まれたカレンとキキは、母親の両側からおっぱいを飲む姿を見てください。野生では穴の中に住むので、園でも夜に穴を掘り、朝にはすっかり穴だらけ。それを埋めるのが私の毎朝の日課です。

【飼育員・福地さん】

もうお母さんは大変です



シマウマの子どもがすごいスピードで走っているのを見てびっくりしました!

シマウマ

昨年10月に生まれた雌のナツナは好奇心旺盛。木のおいを嗅いだり、仲間によっかいを出そうとしたりして母親に「ダメよ!」といわれんばかりに止められる様子が見られます。大きな音がすると、キリンやダチョウと一緒に走ることもあるんですよ。

【飼育員・横山さん】

大人に負けじとダッシュ!



ヤギ

こども動物村でおっぱいを飲む姿が見られるヤギ。昨年は11頭が生まれました。夕方のヤギの大作進では、早く帰って餌を食べようとダッシュする大人に混じって、高い声で鳴きながら必死に後を追う姿がかわいらしいですよ。

【飼育員・高橋さん】

動物園にはよく来ます。NIGHT ZOO(夜間開園)にも参加しました!

— (いち) 貴浩さん
知子さん
結月(ゆづき)さん
眺帆(あきほ)さん

みんなでひなたぼっこ!



リスザル

昨年6月生まれのカンチは周りの世界に興味津々。冬の寒い日は展示場のガラスの端に10頭くらいが集まり、ひなたぼっこをする様子が見られます。指先には、物を持ちやすい人間と同じ平爪と指紋を持っているんですよ。

【飼育員・古根村さん】

遊具も要チェック!

遊具は全15機種!

昭和から残るレトロなものから比較的新しいものまで、大人も子どもも楽しめる遊具がそろっています。ここでは人気ベスト3を発表!

遊園地
施設課 課長
青木大浩

料金

9機種乗り放題

1人 1,000円

15機種乗り放題(日・祝)

1人 1,600円



1番人気

マッドマウス

昭和46年の開園以来不動の人気。急カーブでは宙を浮くスリルが味わえます。

※遊具には年齢や身長に制限があります。詳しくは、スタッフに確認してください。



2番人気

モノレール

高さ約8m・全長400mのコースを移動中、運が良ければ遠くにキリンの姿も。



3番人気

ゴーカート

一人乗りと二人乗りがあります。プールサイドを走り抜けてください。

入園はお得な年間パスポートで!



通常料金は高校生以上830円、中学生420円、小学生310円(未就学児無料)、駐車料金400円です!

公園緑地課 主任主事 岩崎 悠太

動物園には年間パスポート(高校生以上2,060円、小・中学生1,030円)や、フローランテ宮崎との共通パスポート(高校生以上3,080円、小・中学生1,540円、ファミリー/大人2人+小・中学生2人6,170円)があります。ぜひ利用してください。



春の市民感謝デー 2月13日(土)・14日(日)
アメリカバイソンや猛獣のお食事タイム、小動物の抱っこ、ボニー乗馬体験などが行われます。

動物たちのバレンタインデー ~キリンの婿探し~ 2月14日(日)
マサイキリンの飼育での取り組みや、コユメの婿探しについて紹介します。



ゾウさんの豆まき
日時: 1月31日(日) 13時15分から
節分の豆まきを、来園者とアジアゾウのみどりが行います。飼育員が鬼に扮(ふん)して登場するところも見どころです。

季節のイベントも開催中!

動物園では、開園日に毎日実施している「フライング・フラミンゴショー」「ゾウさんのお散歩」といったイベント以外にも、季節に合わせたさまざまなイベントを実施しています。イベントによっては対象者が入園無料となる日もありますので、動物園ホームページやフェイスブック、「市広報みやざき」紙面でチェックしてください。